

第75回全日本新体操選手権大会

日程変更 及び 国際大会派遣選手・チーム選考について

2022年度開催の全日本選手権大会より、競技日程及び国際大会への派遣選手・チーム選考方法が変更となります。以下の変更点をご確認いただき、全国の新体操関係者の皆さまにご理解を賜りたくお願い申し上げます。

〔日程変更〕

※ 競技を4日間にて実施

1日目

個人総合競技前半2種目（兼種目別決勝予選）／女子団体総合競技1種目目（兼種目別決勝予選）

2日目

個人総合競技後半2種目（兼種目別決勝予選）／女子団体総合競技2種目目（兼種目別決勝予選）
総合競技メダルセレモニー

3日目

個人種目別決勝前半2種目／女子団体種目別決勝1種目目／男子団体競技予選
種目別決勝メダルセレモニー

4日目

個人種目別決勝後半2種目／女子団体種目別決勝2種目目／男子団体競技決勝
種目別決勝メダルセレモニー

この日程は、「新体操の目標・未来」に向けての第1歩となります。「新体操をより多くの人に知ってもらいたい」「新体操の魅力を伝えたい」「新体操を楽しんでもらいたい」そして最終目標として「男子は競技国際化」「女子は選手強化も見据えてワールドカップ招致」となります。男子の競技国際化に向けての「競技日程モデル」も打ち出していきたいということから、2022年度より4日間での競技とすることにします。

〔国際大会への派遣選手・チーム選考〕

※FISU ワールドユニバーシティゲームズ日本代表候補チーム選考（女子団体）

- ① 上記大会開催年の前年度に開催する全日本学生新体操選手権大会を第1次予選とする。
- ② 上記大会開催年の前年度に開催する全日本新体操選手権大会に、①から出場権を獲得し出場したチームで、上位1位のチームを日本代表候補チームとして選考する。

※2023年度にFISU ワールドユニバーシティゲームズが開催されます。従って「第74回全日本学生新体操選手権大会」が第1次予選となり、「第75回全日本新体操選手権大会」が決定競技会となります。

※国際大会派遣選手選考（女子個人）

- ① 第75回全日本新体操選手権大会に出場権を獲得し出場した選手の上位者（複数）は、国際大会派遣選手として選考される。
- ② 第40回全日本ジュニア新体操選手権大会に出場した選手で、次年度にシニア選手となる者の上位3位は、国際大会派遣選手として選考される。
- ③ ①及び②で選考された選手は、強化本部の強化方針に従い、何回かのコントロールを経て、各国際大会へ日本代表選手として選考される。